

2025年4月入学者用

秀明大学

学生募集要項

学校教師学部

- ◆一般選抜
- ◆共通テスト利用選抜

お問い合わせ 秀明大学 入試室

〒276-0003 千葉県八千代市大学町 1-1

TEL:047-488-2331 FAX:047-480-5811

URL:<https://www.shumei-u.ac.jp/>

MAIL:nyushi@adm.shumei-u.ac.jp

出願はインターネット出願サイトから行います。主な流れは以下のとおりです。必ず本要項にて詳細を確認してから登録を行ってください。

●●出願から入学手続きまでの流れ●●

必要書類（調査書、写真、志望理由書等）の準備



インターネット出願サイトへアクセスし出願内容の登録
<https://e-apply.jp/ds/shumei-u/>



入学検定料を支払い、出願書類を印刷



出願書類を郵送



本学から配信される受験票(当日案内)を印刷し、確認



受験



合格発表



入学手続き

《個人情報取り扱いについて》

志願情報や試験等の個人情報については、受験資格確認、入学試験、入学手続き、各種統計処理に使用いたしますので、ご了承ください。

【入試に関するお問い合わせ先】

秀明大学入試室：☎047-488-2331(9:00～17:00・土日祝除く)

【インターネット出願の操作に関するお問い合わせ先】

株式会社キャリアタス「学び・教育」サポートセンター：☎0120-202079

目 次

◆学校教師学部 学生心得	1
◆大学・学部の目的	2
◆アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）	2
◆ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）	2
◆学校教師学部 カリキュラム・ポリシー	3
◆募集学部・課程、入学試験日程・募集人員	4
◆試験会場	5
◆出願資格	5
◆初等教育コースについて	6
◆第2志望の選択について	6
◆選抜方法	6
◆試験科目	6～7
◆面接試験	8
◆併願	8
◆入学検定料	8
◆出願書類	9
◆出願時注意事項	9
◆受験時注意事項	10
◆不正行為	11
◆合格発表	11
◆追加合格	11
◆入学手続きの流れ	12
◆学費等納入金	13
◆奨学金制度	14

学校教師学部 学生心得

1. 本学学校教師学部学生は、学問に励むことを本分とし、同時に社会的責任を自覚し、4年間の全寮制での規律ある学生生活を営まなければならない。
2. 将来優れた学校教師になることを目標に、授業および夜間学修に専念する。
3. 身だしなみや態度は質素端正を旨とし、本学学校教師学部学生としての品性を十分に保たなければならない。
4. 大学における授業および実習などでの外出時には、指定されたスーツを着用する。
5. 頭髪の染色や脱色など、見苦しい髪型にしてはならない。また、ピアスなどの装飾品、露出度の高い服は着用しない。
6. 学内および学生寮の美化を旨とし、建物、敷地、器具類を大切にしなければならない。
7. 学内および学生寮において、政治活動、布教活動は行わない。
8. 学内、学生寮および周辺路上で、飲酒、喫煙をしない。
9. アルバイトは、授業および夜間学修に影響しない範囲で行うことができる。ただし、危険な職種および風俗営業など、学生としてふさわしくない職種のアルバイトは行わない。

大学・学部の目的

大学の目的

本学は、教育基本法並びに学校教育法に基づくとともに、本学の建学の精神を踏まえ、学術の中心として、広く知識を授けるとともに、深く専門の学術を教授研究し、知的、道徳的および応用的能力を展開させ新しい時代に即応して国際的な広い視野と深い識見を有し、強い実行力を具えた人材を育成することを目的とする。

学部の目的（養成する人材像）

優れた学習指導能力および生活指導能力と対人関係能力を兼ね備え、生徒・父母そして社会から真に教師として信頼される人材を養成することを目的とする。

アドミッション・ポリシー (入学者受入れの方針)

本学は、建学の精神ならびに各学部の目的を踏まえて、入学者受入れの方針を次のとおり定めています。

本学の求める学生像

1. 学生であることの社会的立場を自覚し、真理を追究して学修に励む人
2. 様々な問題について、心を開いて語り合い、友情を培う人
3. 教養を身につけ専門分野を修めて、社会に貢献しようとする人
4. 本学の学生心得を遵守できる人

入学者選抜の基本方針

入学志願者の知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・協働性および学修意欲を学力試験、面接試験、調査書および志望理由書などにより総合的に判断し、本学の求める学生像を有していることを確認します。

学校教師学部の求める学生像

1. 教職に対する強い情熱と意欲を持つ人
2. 教育の専門家を目指して実践的指導力を身につける努力をする人
3. 志望する専修・コースの基礎学力（知識・技能）を備えている人
4. 多様な価値観を受容し、他者と協働して物事に取り組むことのできる人
5. 自ら思考・判断し、表現・行動しようとする努力ができる人
6. 豊かな人間性、社会人としての常識と教養、礼儀などを大切にする人

ディプロマ・ポリシー (学位授与の方針)

本学は次の学修者に対して学位を授与する。

1. 建学の精神を踏まえ、卒業後、広く社会に貢献しようとする意欲に満ちていること
2. 学生心得を遵守して人間形成に努め、人物が良好であること
3. 所定の期間在学し、各学部の教育理念・教育目標に沿って編成された教育課程を修了し、卒業要件を満たす単位を修得していること

学校教師学部 カリキュラム・ポリシー

学校教師学部は以下の方針でカリキュラムを編成する。

1. 学校教師学部の授業は教養科目、教育専門科目、専修教科科目そして小学校免許科目に分類される。
2. 教養科目に含まれる「総合基礎科目」「総合共通科目」は社会に貢献するために必要とされる基礎力と教養を身につける科目である。
3. 学部共通科目は学校教師学部が独自に開講する教養科目である。総合科目と並行して履修し、教師にとって必要な自然と社会に対する広い視野と深い知識を身につけることをねらいとする。
4. 教育専門科目では教師に求められる資質、教育の理論と技術、そして全てを総合した実践方法を学ぶ。1・2年次は、授業により資質・理論・技術を学ぶと同時に、教育実践演習Ⅰ・Ⅱでは近隣の学校で学習支援を行い、教育の実践経験を積む。3年次では教育実践演習Ⅲとして、附属校において実際の授業を1コマ担当し、4年次での教育実習に備える。また学校教師演習は、卒業論文に向けて教育に関する専門的な内容を学ぶ選択科目である。
5. 専修教科科目は中学校・高等学校の教員免許取得予定の教科に関する専門的知識・技術を習得する科目である。教科の専門的内容を学ぶと同時に、教育法・教材研究・授業研究に関する授業において、実際に授業を行うための知識や技術を学ぶ。
6. 小学校免許科目に含まれる「初等教職科目」「初等教科科目」は小学校教諭1種免許の取得に必要な科目であり、同時に初等教育コース学生の必修科目となる。小学校の授業に必要な理論と技術を学び、教育法では模擬授業により実践的な学修を進める。「初等選択科目」では英語教育やICT教育など、現代の小学校教諭に必要な資質・技術を磨く。

■ 募集学部・課程、入学試験日程・募集人員 ■

1. 募集学部・課程

学校教師学部・中等教育教員養成課程

専修・コース：国語専修、社会専修、数学専修、理科専修、保健体育専修、英語専修、初等教育コース

※初等教育コースは、小学校・中学校・高等学校の教員免許の取得が必須（P5 参照）。

その他の専修は希望により小学校の教員免許の取得が可能。

2. 入学試験日程・募集人員

試験区分		出願期間 <small>消印有効</small>	試験日	合格発表	入学手続き(学費等納入) 締切日 <small>消印有効</small>	募集人員
一般選抜	1期	1/6(月)～1/16(木)	1/26(日)	1/31(金)	一次手続き 2/7(金) 最終手続き 2/14(金)	70人
	2期	1/14(火)～1/23(木)	2/2(日)	2/7(金)	一次手続き 2/14(金) 最終手続き 2/25(火)	
	3期	1/24(金)～2/7(金)	2/16(日)	2/21(金)	一次手続き 2/28(金) 最終手続き 3/11(火)	
	4期	2/8(土)～2/23(日)	3/2(日)	3/6(木)	3/11(火)	
	5期	2/17(月)～3/10(月)	3/17(月)	3/18(火)	3/25(火)	
共通テスト 利用選抜	A日程	1/14(火)～1/23(木)	2/2(日)	2/7(金)	一次手続き 2/14(金) 最終手続き 2/25(火)	30人
	B日程	1/24(金)～2/7(金)	2/16(日)	2/21(金)	一次手続き 2/28(金) 最終手続き 3/11(火)	
	C日程	2/8(土)～2/23(日)	3/2(日)	3/6(木)	3/11(火)	
	D日程	2/17(月)～3/10(月)	3/17(月)	3/18(火)	3/25(火)	

※インターネット出願と出願書類提出締切日は同一日です。入力終了しただけでは、出願は完了しません。
書類の到着が必須ですので、ご注意ください（消印有効）。

■試験会場■

試験区分、試験日によって選択できる会場が下記のとおり異なりますので注意してください。

※出願時に希望する試験会場を選択することができますが、収容定員により、他の会場へ変更になる場合があります。

※集合時間や会場詳細は、受験票配信時に通知します(大学ホームページでも順次公開)。

一般選抜（1期、3～5期）	秀明大学	保健体育専修、初等教育コース(保健体育)は 実技試験を実施するため、秀明大学会場のみ となります。
一般選抜（2期）	秀明大学、宮城、福島、茨城、東京、埼玉、 新潟、長野、静岡、福岡、沖縄	
共通テスト利用選抜 全日程	<p>《一般選抜と併願する場合》 一般選抜と同じ試験会場</p> <p>《共通テスト利用選抜のみ》保健専修、初等(保体)以外 Zoomを使用したオンライン面接(詳細 P8 参照)</p>	

秀明大学会場 〒276-0003 千葉県八千代市大学町 1-1

試験当日は、東葉高速線「八千代緑が丘駅」より無料送迎バスを運行します。

車での来学が可能です(学内駐車場利用可)。正門守衛所で試験会場を確認してください。

出願・受験に関する問い合わせ	047-488-2331 (入試室)
試験当日の問い合わせ(緊急連絡先)	047-488-2111 (代表)

■出願資格■

次の条件をすべて満たす者

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者、および2025年3月に卒業見込みの者、ならびに高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。
- (2) 心身ともに健康で学修意欲に富み、将来学校教師として社会に貢献する強い情熱と堅固な意志を持つ者。
- (3) 4年間の全寮制の生活を通して、優れた人格形成に努力できる者。
- (4) この学生募集要項の冒頭に記載されている「学生心得」を遵守できる者。
- (5) 1年次にイギリス留学に参加できる者・・・(i)「英語専修」、「初等教育コース(英語)」は5か月間
(ii)「その他の専修・コース」は4週間

■初等教育コースについて■

初等教育コースは、小学校教諭1種免許状の他に、受験時に必須科目として選択した教科の中学校・高等学校教諭1種免許状を取得することが卒業要件となっています。受験科目はそのことをよく考えてから決めてください。合格後、他の教科に変更することはできません。

■第2志望の選択について■

(国語、社会、数学、理科、保健体育、英語)専修の受験者は第2志望で初等教育コースを選択することができます。インターネット出願登録画面で「希望する・希望しない」のどちらかを選択してください。「希望する」にした場合、可否を決定する際に、出願した専修で基準に満たない場合でも初等教育コースで合格となる場合があります。

■選抜方法■

次の結果を総合して判定します。

- 出願書類審査
- 筆記試験、実技試験(保健体育専修、初等教育コース(保健体育)のみ)
- 面接試験

■試験科目■

【一般選抜】

本学独自の学力試験(マークシート方式)の結果で判定します。

専修・コース	必須科目(200点) / 試験時間 60分	選択科目(100点) / 試験時間 60分
国語専修	現代の国語と言語文化(古文・漢文を含む) <u>一部記述式あり</u>	必須科目以外の教科から1科目を選択 現代の国語と言語文化(近代以降の文章のみ) 社会(必須科目と同じ) 数学I A ^{*2} 理科(必須科目と同じ) 英語(必須科目と同じ)
社会専修	歴史総合と世界史探究、歴史総合と日本史探究、地理総合と地理探究、公共と政治・経済から1科目 ^{*1}	
数学専修	数学I A・II B ^{*2}	
理科専修	物理、化学、生物、地学から1科目(いずれも基礎の分野を含む) または物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2科目	
保健体育専修	実技(必須1種目と選択2種目の計3種目で実施) 必須: マット運動 選択: バスケットボール、バレーボール、ハードル走から2種目	
英語専修	英語コミュニケーションI・IIと論理・表現I(リスニングなし)	
初等教育コース	上記の国語、社会、数学、理科、保健体育(実技)、英語から1科目	

*1 旧課程を履修した既卒生については、「歴史総合」「地理総合」「公共」は出題範囲としません。

*2 数学Aは「場合の数と確率」「図形の性質」のみ、数学Bは「数列」「統計的な推測(仮説検定を除く)」のみを出題範囲とします。

【共通テスト利用選抜】

本学独自の学力試験は課さず、2025年1月に実施される大学入学共通テストの結果で判定します。

同試験で下記2教科(必須科目+選択科目)を受験してください。

※保健体育専修、初等教育コース(保健体育)は、選択科目より1科目受験してください(別に実技試験を課します)。

※旧課程履修者は経過措置に基づく科目による受験が可能です。

新課程

専修・コース	必須科目 (200点満点に換算)	選択科目 (100点満点に換算)
国語専修	『国語』	必須科目以外の教科から1科目を選択 国語 (近代以降の文章のみ) 社会 (必須科目と同じ) 数学 (『数学Ⅰ, 数学A』) 理科 (必須科目と同じ) 英語 (必須科目と同じ)
社会専修	『地理総合, 地理探究』『歴史総合, 日本史探究』 『歴史総合, 世界史探究』『公共, 政治・経済』から1科目	
数学専修	『数学Ⅰ, 数学A』『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』	
理科専修	『物理』『化学』『生物』『地学』から1科目 または『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』から2科目	
保健体育専修	実技 (必須1種目と選択2種目の計3種目で実施) 必須: マット運動 選択: バスケットボール、バレーボール、ハードル走から2種目	
英語専修	『英語』(リスニングなし)	
初等教育コース	上記の国語、社会、数学、理科、保健体育(実技)、英語から1科目	

※「地理歴史」、「公民」および「理科」において2科目受験をした場合、第1解答科目の成績を利用します。第1解答科目と出願科目が異なる場合、採点されません。

旧課程

専修・コース	必須科目 (200点満点に換算)	選択科目 (100点満点に換算)
国語専修	『国語』	必須科目以外の教科から1科目を選択 国語 (近代以降の文章のみ) 社会 (必須科目と同じ) 数学 (『旧数学Ⅰ・旧数学A』) 理科 (必須科目と同じ) 英語 (必須科目と同じ)
社会専修	『旧地理B』『旧日本史B』『旧世界史B』『旧政治・経済』 から1科目	
数学専修	『旧数学Ⅰ・旧数学A』『旧数学Ⅱ・旧数学B』	
理科専修	『物理』『化学』『生物』『地学』から1科目 または『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』から2科目	
保健体育専修	実技 (必須1種目と選択2種目の計3種目で実施) 必須: マット運動 選択: バスケットボール、バレーボール、ハードル走から2種目	
英語専修	『英語』(リスニングなし)	
初等教育コース	上記の国語、社会、数学、理科、保健体育(実技)、英語から1科目	

※「地理歴史」、「公民」および「理科」において2科目受験をした場合、第1解答科目の成績を利用します。第1解答科目と出願科目が異なる場合、採点されません。

■面接試験■

受験生1名に対し、面接官2名で面接を行います（15分程度）。

原則、面接試験は1回です。ただし、次の場合は再度面接試験を行います。

- ①2024年10月から12月までの受験者が、2025年1月以降再受験する場合
- ②再度確認したいことがある場合

面接試験は筆記の試験日に試験会場で行いますが、**共通テスト利用選抜のみ受験する場合**《保健体育専修、初等教育コース（保健体育）以外》は、**ビデオ会議システム「Zoom」を利用し、オンラインで実施します。試験会場に行く必要はありません。**

当日の面接時間、ミーティングID、パスコードは、受験票配信時にお知らせします。

また、試験前日までに事前接続テストを行います。予めインターネット利用環境ならびにインターネット接続が可能な端末（カメラ・マイク付きパソコン、タブレット、スマートフォンなど）を用意してください。詳細は、決定次第本学ホームページで掲載します。

■併願■

【一般選抜と共通テスト利用選抜】

専修	併願	備考
保健体育専修・初等教育コース(保健体育) 以外	可	筆記と面接は1回のみ

<保健体育専修・初等教育コース（保健体育）>

一般試験	共通テスト利用選抜	併願	備考
保健体育	保健体育	可	実技・面接は、両試験で1回
保健体育	保健体育以外	可	面接は、両試験で1回
保健体育以外	保健体育	不可	

■入学検定料■

- ・ 一般選抜：30,000円 + 手数料
- ・ 共通テスト利用選抜：10,000円 + 手数料

併願割引制度

一般選抜 共通テスト利用選抜

- 2期 + A日程
- 3期 + B日程
- 4期 + C日程
- 5期 + D日程

左記組み合わせで出願を行うと、入学検定料は35,000円+手数料になります。必ずインターネット出願登録画面の入試種別で一般選抜・共通テスト利用選抜の両方にチェックを入れてください。それぞれ個別に登録した場合は、割引になりません。差額の返還はできませんので注意してください。

■出願書類■

NO	出願書類	書式等
1	志願票	インターネット出願サイトに出願登録し、検定料納入後、A4サイズで印刷してください。
2	志望理由書	いずれかの方法でA4サイズに印刷してください。 ・インターネット出願サイトに出願登録し、検定料納入後、印刷 ・本学ホームページから印刷 ※自筆記入、鉛筆不可
3	調査書等	高等学校・中等教育学校卒業生および卒業見込者は学校長発行の「調査書」(厳封)。 高等学校卒業程度認定試験合格者は「合格成績証明書」(合格見込者は「合格見込み証明書」)。 なお、合格証明書は不可。

本学ホームページからダウンロード(志望理由書)

<https://www.shumei-u.ac.jp/admission/overview#toc-23>



志望理由書、調査書等について

併願する場合は、それぞれ1通のみ提出してください。2025年1月以降に一度提出している場合、再提出は不要です。

※志願票は、毎回提出してください。

※保健体育専修・初等教育コース(保健体育)から他専修・コースへ変更する場合は、志望理由書を再提出してください。

■出願時注意事項■

- ①受験に際し特別な配慮が必要な場合は、出願前に入試室までご連絡ください。
- ②出願書類は、黒のボールペンを使用し、楷書で漏れがないように丁寧・正確に記入してください。鉛筆やフリクションペン(消すことができるペン)は認められません。
- ③出願書類に関して本学から連絡することがあります。出願の際はつながりやすい電話番号を登録してください。
- ④出願資格を満たさない場合や出願書類に不備がある場合、出願は認められません。
- ⑤出願書類および入学検定料は、受験を辞退した場合でも、理由のいかんにかかわらず返還できません。
- ⑥出願書類の記載事項に虚偽が判明した場合、合格や入学の資格を取り消します。

【インターネット出願登録内容の修正】

<入学検定料支払い前>

再度、正しい内容で出願登録をしてください。入学検定料は新たに通知された[お支払いに必要な番号]でお支払いください。出願内容は、お支払い期限内に入学検定料の納入がなければ自動的に削除されます。

<入学検定料支払い後>

ご自身で修正することはできません。入試室に修正が必要な項目を連絡してください。

秀明大学 入試室 TEL:047-488-2331(9:00~17:00・土日祝除く)

■ 受験時注意事項 ■

【試験当日】

- ① 学生心得(P1)に反する服装・頭髪で受験した場合、評価に影響を及ぼすことがあります。学生心得をよく読み、試験当日の身だしなみに注意してください。
- ② 公共交通機関の延着や事故により集合時間までに到着できない場合、落ち着いて本学まで連絡してください。電話番号は受験票に記載してあります。
- ③ 試験会場では、受験票を机の上に提示してください。受験票がないと受験が認められません。忘れたり紛失した場合は、係員に申し出て指示を仰いでください。
- ④ マスクの着用は各自の判断を基本とします。マスク着用の場合、写真照合や不正行為防止のため、一時的に外すよう指示をする場合があります。また、試験中に携帯電話や時計等の音・振動などの発生源を特定した場合、持ち主の同意なく監督者が試験教室外に持ち出し、試験本部で保管することがあります。監督者から指示があった場合は、従ってください。
- ⑤ 上履きは不要です。※実技試験受験者は体育館シューズ、体操服を持参してください。
- ⑥ 集合時間および終了時間は以下のとおりです。
集合時間は変更となる場合がございますので、詳細は受験票を確認してください。

試験区分等	集合時間	終了時間
一般選抜 全専修・コース	10:00 予定	15:30 前後
共通テスト利用選抜 保健体育専修・初等教育コース（保健体育）	10:00 予定	13:00 前後
共通テスト利用選抜 上記専修・コース以外	受験票記載の面接試験時間になりましたら Zoomに参加してください。	

※試験終了時刻は、出願者数や面接の有無、順番により変動があります。

※昼休みに自席で昼食を取ることは可能です。各自必要に応じて用意してください。

試験中に使用を認めるもの	試験中に使用を認められないもの
<ul style="list-style-type: none"> ● 黒鉛筆 ※マークシート方式のため、シャープペンシルの使用はできません。 ● プラスチック製消しゴム ※試験中はケースを外して使用してください。 ● 時計 ※辞書機能・電卓機能・通信機能が組み込まれたものや、それら機能の有無が判断しづらいもの、キッチンタイマー・ストップウォッチ・大型のものは使用できません。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 携帯電話・スマートフォン・タブレット型端末 PHS・ウェアラブル端末などの電子通信機器 ● 電子辞書、翻訳機 ● 電卓、そろばん ● 和歌、四字熟語、格言、英字、地図などが記されている鉛筆や消しゴム、衣類など

■不正行為■

次のことをすると、不正行為となります。

- ①出願時の提出書類、解答用紙へ故意に虚偽の記載をすること。
- ②カンニングをすること（カンニングペーパー・参考書などを机上に置いたり見たりする、他の受験者の答案等を見る、他の受験者から答えを教わる、など）。
- ③他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをしたりすること。
- ④先に挙げた「試験中に使用を認められないもの」を使用すること。特に、電子通信機器を身に付けたり使用したりすること。

また、次のことをすると、不正行為となることがあります。

- ①監督者等の指示に従わないこと。
- ②その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

■合格発表■

- ①合格発表日の11時頃に、本学ホームページ上で発表します。
- ②確認には受験番号および受験者の生年月日が必要です。外出先等で確認する場合、受験番号を控えるなどしておいてください。受験番号の問い合わせには応じません。
- ③本学ホームページをお気に入り登録していると、結果発表サイトが表示されない場合があります。更新ボタンを押すか、再度検索をして表示されたページから確認してください。
- ④合否や奨学金判定に関する問い合わせには一切応じません。

※合格通知や奨学金の判定結果は、入学手続き書類一式とともに送付します。

※不合格者への通知は行いません。

■追加合格■

合格者の手続き状況により、追加合格を発表することがあります。対象となるのは「一般選抜(1期～4期)」、「共通テスト利用選抜(A～C日程)」の受験者です。追加合格者には3月24日(月)までに個別に通知（合格通知および入学手続き書類を速達郵送）します。

※候補者に対する事前通知は行いません。

※追加合格の予定数や順位等の個別のお問い合わせには一切応じません。

■入学手続きの流れ■

入学試験に合格した場合、定められた手続き期間内に学費等納入金の振り込みと書類の提出をして入学手続きを完了してください。詳細は、合格者に送付する「入学手続要項」を確認してください。※締切日はP4参照。

1. 入学金、学費等納入方法について

【一般選抜(4期、5期)・共通テスト利用選抜(C日程、D日程)の合格者】

延納制度なし

入学手続き締切日までに、入学金および学費等納入金(1年次前期分)を一括で納入し、入学手続き書類を送付してください。

【一般選抜(1期～3期)・共通テスト利用選抜(A日程、B日程)の合格者】

延納制度あり

合格者は、**<一次手続き>**で「①一括」、「②延納」のどちらかを選択できます。

<一次手続き>

- ①一括：一括納入を希望する場合「一次手続き」締切日までに、入学金および学費等納入金(1年次前期分)を一括で納入し、入学手続き書類を「一次手続き」締切日までに送付してください。
- ②延納：「一次手続き」締切日までに入学金30万円を納入することにより、「最終手続き」締切日まで入学資格を留保できます。本学へ入学が決まった場合は**<最終手続き>**に従って入学手続きを進めてください。

<最終手続き>

「最終手続き」締切日までに、入学金30万円を除いた残額(1年次前期分)を納入し、入学手続き書類を送付してください(消印有効)。入学辞退願提出期限までに入学を辞退する場合は、入学金を除いた納入金を返還します(「4.入学辞退について」参照)。他大学の合否結果を待つために締切日を延長することはできませんので、入学資格を留保する場合には、一度全額納入してください。

●いずれの納入方法でも次に注意してください。

- ・入学手続き締切日までに入学手続きを完了しない場合は、入学資格を失います。
- ・納入された入学金は、いかなる理由があっても返還しません。

2. 入学許可書について

入学手続き完了者には、後日入学許可書を発行します。

3. 卒業証明書の提出について

受験時に提出した調査書が「卒業見込」の場合、卒業証明書(原本)の提出が必要です。

※既卒の場合、調査書で卒業を確認できるため、提出の必要はありません。

※2025年3月31日までに卒業、修了または合格することができない場合、入学の資格が取り消されます。

4. 入学辞退について

入学手続き完了(入学手続時納入金を全額納入)後に、入学辞退をする場合、本学が定める手続き方法で届け出をすることにより、入学金を除く納入金を返還します。

入学辞退願提出期限：2025年3月25日(火) 必着

■学費等納入金■

納入金は年度により変更になる場合があります。

種別	項目	1年次		2年次		3年次		4年次	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
学費等	入学金	300,000							
	授業料	373,500	373,500	373,500	373,500	373,500	373,500	373,500	373,500
	施設設備充実費	135,500	135,500	135,500	135,500	135,500	135,500	135,500	135,500
	小計	809,000	509,000	509,000	509,000	509,000	509,000	509,000	509,000
諸経費	学生活動費	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000
	後援会費	20,000		10,000		10,000		10,000	
	夜間学修受講料	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000
	課外活動保険	210		210					
	教職課程履修費					20,000		30,000	
	小計	85,210	65,000	75,210	65,000	95,000	65,000	105,000	65,000
合計	894,210	574,000	584,210	574,000	604,000	574,000	614,000	574,000	
納入時期	入学手続時	10/1	4/1	10/1	4/1	10/1	4/1	10/1	

※各年次2期に分割して納入（1年次後期からは口座振替による引き落としとなります。納入日が土日祝の場合は翌営業日）。

※別途、イギリス留学関連費と寮費が必要となります。

※英語専修、初等教育コース（英語）の1年次後期夜間学修受講料および寮費は、イギリス留学中のため請求しません。

※3～4年次の教職課程履修費には課外活動保険を含みます。

イギリス留学関連費（参加必須）

航空運賃や現地費用の変動により、金額が変更される場合があります。

国語専修、社会専修、数学専修、理科専修、保健体育専修

初等教育コース（国語、社会、数学、理科、保健体育）

≪留学時期・期間：1年次学年末・4週間≫

留学関連費用	含まれるもの	納入方法
現地生活費 渡航費等 65万円	現地における宿泊費、食費（3食）、 水道光熱費等 渡航費（往復の航空運賃や現地バス代等） ※別に燃油サーチャージ代がかかります。	①②どちらかを選択 ①1年次後期学費等納入金とともに一括納入 ②貸付制度を利用（金利無利息）

英語専修、初等教育コース（英語）

≪留学時期・期間：1年次9月～・5か月間≫

留学関連費用	含まれるもの	納入方法
現地生活費 85万円	現地における宿泊費、食費（3食）、 水道光熱費等	①②どちらかを選択 ①1年次前期学費等納入金とともに一括納入 ②貸付制度を利用（金利無利息）
渡航費等 50万円	渡航費（往復の航空運賃や現地バス代等） ※別に燃油サーチャージ代がかかります。	一括納入のみ（7～8月頃、別途徴収）

寮 費

≪半期≫

室料	共益費	施設設備費	個人電気代	食費（平日朝・夕）	合計
120,000円	60,000円	60,000円	15,000円	85,000円	340,000円

※1年次前期分は、入学手続時納入。1年次後期からは、半期ごとに学費等納入金と同時期に納入（1年次後期からは口座振替による引き落としとなります。納入日が土日祝の場合は翌営業日）。

※個人電気代は個別に精算されます（次回の寮費納入時に調整）。

■ 奨学金制度 ■

1. 秀明大学給付型奨学金制度 ※返還不要

秀明大学奨学生規則により、基準を満たす学生には奨学金が給付されます。

判定結果は合格通知とともに送付します。

奨学金名称	受給資格	授業料充当額	4年間合計額
A奨学金	入試の結果による	100万円×4年	400万円
B奨学金		75万円×4年	300万円
C奨学金		50万円×4年	200万円
D奨学金		30万円×4年	120万円
E奨学金		30万円×2年	60万円
F奨学金		30万円※初年度のみ	30万円

※受給資格は、学力試験、面接試験および出願書類審査の結果から総合的に判定します。

※各年次学費等納入金請求時に、相殺により給付します。給付額が授業料を超える場合は、さらに施設設備充実費と相殺します。

※2年次以降の成績・出席・学生心得遵守の状況が著しく悪い場合には、継続されないことがあります（年度ごとに審査）。

奨学金判定について

- ①奨学金判定は合格者全員に対して行います。判定を受けるために特別な申請などは必要ありません。
- ②入学金納入以降の試験を受験しても、奨学金の再判定は行いません。
- ③入学手続き締切日までに手続きを完了しなかった場合、合格とともに判定された奨学金受給資格も消滅します。

2. 日本学生支援機構（秀明大学給付型奨学金と重複受給可）

①【日本学生支援機構 貸与型奨学金】

貸与型奨学金は返還義務があります。

②【高等教育の修学支援新制度（給付型奨学金・授業料等減免）】

意欲と能力のある学生が経済的事由により修学の継続を断念することがないように、返還義務のない奨学金の給付や授業料等の一部免除・減額等を行う制度です。

※秀明大学給付型奨学金受給者は、授業料から受給額を引いた金額が授業料減免の上限になります。

①、②の申し込みは、進学前（予約採用）と進学後（在学採用）があります。

詳しい内容については、[日本学生支援機構ホームページ\(https://www.jasso.go.jp/\)](https://www.jasso.go.jp/)をご覧ください。